

# 【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成29年8月30日(水) 19:00~21:15

会議名	平成29年度越谷市自治基本条例推進会議 第3回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第2委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 (1) 市の施策への意見について (2) 第4期推進会議の報告書(素案)について 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有    無		
出席者	<b>出席委員</b> 横家会長、駒崎副会長、狩野委員、鋪野委員、立澤委員、得上委員、土方委員、 淵野委員、松原委員、浅見委員、寺島委員(11名) <b>欠席委員</b> 戸巻委員、黒須委員、多賀谷委員、小林委員 <b>事務局</b> 橋本市長公室副参事(兼)政策課長、山崎政策課副課長、 丸岡同主事、荒井同主事(4名) <b>傍聴者</b> なし		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり  ●合意・決定事項等 ・「市の施策への意見」及び「第4期推進会議の報告書」について協議した。次回の会議では、「推進会議の意見を踏まえた平成30年度の市の取り組み予定について」及び「第4期推進会議の報告書(案)」について協議することとした。 ・平成29年度第4回会議を平成30年2月6日(水)の午後6時00分から開催することとした。 ・第4期推進会議の報告書について意見がある場合は、メーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。		

# 会議録（要旨）

## 1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。本日は暑い中お集まりいただきありがとうございます。

本日の会議では、第4期推進会議の成果物について協議いただきますので、皆様から忌憚のないご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## 事務局あいさつ（橋本副参事）

こんばんは。本日はお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

先般、7月の第2回会議では、「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」についてご協議いただくとともに、子ども版パンフレットの活用状況について報告させていただきました。

本日の会議におきましては、来年度の予算要求の参考とするよう依頼をする「市の施策への意見について」、また、第4期推進会議における昨年度からの2か年の取り組みについてまとめた「第4期の推進会議の報告書（素案）」についてご協議いただきしたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 2 協議事項

### （1）市の施策への意見について

・事務局が、市の施策への意見について【資料1】（越谷市自治基本条例推進会議からの市の施策への意見〔H29〕）に基づいて説明した。

（会長）ありがとうございました。

協議の進め方としましては、「市の施策への意見」、「参加」を推進するための意見、「協働」を推進するための意見、「情報共有」を推進するための意見の4項目について順番にご協議いただきしたいと思います。

まず、1ページ目の「市の施策への意見」、「参加」を推進するための意見についてご意見等あればお願いします。

（A委員）資料1については、過去の会議録からの抜粋ということですが、今までの意見が全て載っているわけではないと思います。掲載されている意見がピックアップされた理由は何ですか。

（事務局）会議録の作成については、要点筆記のため、会議における委員の皆様と事務局との質問等のやり取りについては省略しています。そのため、確定稿とする際には内容に過不足等がないかメーリングリストで皆様にご確認をお願いしています。その会議録の中から市の施策について関連する意見について抜粋し、資料1にまとめています。抜粋にあたっては、個人の主観や考え方があると思いますので、この場でご協議をお願いするものです。

（B委員）資料1が要点筆記の会議録がそのまま抜粋されているため、意見の本質が伝わりにくいと思います。

（事務局）関係各課に依頼をする際に、ご指摘いただいたとおり、会議録から抜粋した意見の前後の流れも伝わるよう議事録を添付する等、方法について整理したいと思います。

（C委員）各課に依頼する前に、事務局で整理できた段階でメーリングリストでデータを送っていただき、内容を確認させていただきたいです。

（D委員）資料1の意見の言葉尻について、市の施策への意見であるならば、あいまいな表現ではなく、「すべき」や「である」等の断定の表現にすべきだと思います。

- (E委員) あいまいな表現だと、市の担当課も回答しづらいと思います。
- (事務局) ご意見いただきました語尾の表現の仕方については、事務局で整理させていただきます。
- (F委員) 前回会議で小学校6年生への自治基本条例の啓発に向けた取り組みの報告を受けましたが、子どもに教える先生に対しての研修等も必要だと思います。
- (G委員) 「市内の中学校において、中学生を対象に啓発の取組みを行ったほうが効果的なのではないか」という意見について、年に何校で実施するのがよいか具体的な校数を追記したほうがよいと思います。例えば年に5校で実施できれば、3年間で市内の全15校で完了できるので理想的だと思います。
- (H委員) 「作文の内容を重視して、文字数の基準を軽くすれば女性の応募が増えるのではないか」という意見の表現について、女性と限定している点が差別的であると感じるので、表現を修正する必要があると思います。
- (I委員) 前回会議で小学校6年生への自治基本条例の啓発に向けた取り組みの報告を受けましたが、先生によって自治基本条例を授業で扱う時間数に差があるので、時間数や説明内容について統一した指示を出すべきだと思います。
- (J委員) 複数の小学校から代表の生徒を集めて、小学生が主体となった会議やイベントができれば、小学生への自治基本条例の啓発に効果的だと思います。
- (K委員) 推進会議の協議の中で、例示として出した具体的な意見も市の施策への意見に載ってしまっているのでは、そのまま記載するのではなく、協議の流れの中での意見として主旨を汲み取った表現に修正していただきたいです。
- (会 長) ありがとうございました。  
続きまして、「協働」を推進するための意見について、ご意見等があればお願いします。
- (L委員) 協働の項目については、これまでの協議の中でもっと意見がでていたように思います。また、「市民が協働したいと思い、その協働が市役所の複数の課と関わる時に、その課と課を繋ぐ調整していただけるような窓口の設置が必要。」という意見については、複数の課と限定した表現ではなく、より広い意味で捉えられるような表現に修正していただきたいです。
- (事務局) 本日のこれまでの意見を踏まえ、過去の議事録における委員の皆様の意見の意図を読み取ったうえで各担当課から積極的あるいは具体的な取組みへの回答が引き出せるよう内容を修正し、改めて全体的に整理させていただきたいと考えています。
- (M委員) 資料1の「市の施策への意見」について、事務局である政策課からは、今年度の推進会議の協議の中で出た意見についての回答をいただいているので、その回答も資料1の中に盛り込むか、もしくは資料1とは別の資料を作成し、平成28年度に推進会議が各課に提出した「市の施策への意見」の進捗状況等について調査する必要があると思います。
- (事務局) ただ今いただいたご意見を踏まえまして、昨年度提出した「市の施策への意見」に対する各課からの回答についてのその後の進捗状況等が分かるような資料作成について事務局で整理させていただきます。

## (2) 第4期推進会議の報告書(素案)について

- ・事務局が、市の施策への意見について【資料2】(第4期越谷市自治基本条例推進会議の取り組みについて〔素案〕(報告書))に基づいて説明した。

(会 長) ありがとうございました。

それでは、報告書の構成、内容、第5期推進会議への申し送り事項等についてご協議いただ

きたいと思います。

- (N委員) 2番の項目では、指標を作成するまでの経緯が主となって記載されていますが、指標そのものの説明が足りないと感じるので、それぞれの項目の詳細や項目を設定した考え方について説明する大項目を新たに追加するべきだと思います。
- (O委員) 報告書に添付する資料の表記が「参考資料」となっていますが、ふさわしくないと思うので別の表現に修正していただきたいです。
- (P委員) 自治基本条例を推進するにあたる今後の課題について、新たに項目を設けてもよいと思います。
- (Q委員) 報告書の結論のまとめ方として、第4期推進会議では自治基本条例が適切に運用されているか確認するために指標を作成し、指標をもとに項目の数値の推移を確認したところ、多くの項目で横ばい、さらには低下している項目もあり、それらを改善するためにはこんな課題があるという流れがよいと思います。
- (R委員) 自治基本条例推進会議としては、自治基本条例の認知が低下しているという結果は重く捉えなければならないと思います。推進会議で協議するだけでなく、協議したことを行動に移す実働部隊を担う組織を作る等、自治基本条例を推進するための組織のあり方について検討していく必要があると思います。
- (会 長) 推進会議自体は設置目的や主旨が条例で限定されているため、推進会議が実働部隊としての活動することは難しいと思いますが、組織のあり方について課題として盛り込むことはできると思います。
- (S委員) 推進会議自体は実行部隊ではないかもしれませんが、委員個人の活動としては推進会議での協議を実行に移すことができると思うので、個人としてできることや取り組むべきことについても推進会議で話し合うべきだと思います。
- (T委員) 若い世代の方々に自治基本条例を推進していく考え方の1つとして、推進会議自体のメンバーに若い世代の方を増やすことも検討してみてもどうでしょうか。
- (U委員) 指標の数値は伸びていませんが、市と協働して市民活動を行う際に自治基本条例があることで活動が支えられている部分もあります。数値として現れていない自治基本条例の有効性についての調査も必要だと思います。
- (V委員) 過去の市長の答申の中で、自治基本条例をPRするCDやDVDの作成を検討するとあったと思いますが、自治基本条例が制定されてから10年が経とうとしているこのタイミングで、もう一度PRに力を入れるべきだと思います。
- (W委員) 指標の数値上げるために、市への取組みを求めているところですが、市に求めるだけでなく、市民にも具体的な目標値を設置し、目標達成に向けて何をすべきかについて推進会議で協議していくべきだと思います。
- (X委員) 過去と比べると推進会議の回数が減ってきていますが、回数の設定はどのように決めているのでしょうか。
- (事務局) 次期の推進会議で協議すべき事項等について、委員様から意見をいただき、それを協議するためには何回会議が必要か事務局で判断し、来年度の予算要求を行い最終的に回数が決定します。
- (Y委員) 次期の推進会議では自治基本条例のPRと推進会議の目標値設定について協議すべきだと思います。そのためには現在の4回より回数が必要だと思います。
- (Z委員) 現在の4回の回数の中で協議すべき事項を盛り込んでいけばよいと思うので回数を増やす必要はないと思います。
- (a委員) 次期の推進会議の重荷になるような具体的過ぎる課題は避けるべきだとだと思います。
- (b委員) 今期の推進会議は事務局で考えた協議事項に沿ってやってきましたが、推進会議の委員が協議事項を提案すべきだったと思います。

- (c 委員) 初回の推進会議で事務局から年間のスケジュールを示されますが、必要があれば途中修正をかけるべきだと思います。
- (d 委員) 推進会議委員のメーリングリストをもっと活用して、情報共有や意見交換を行ったほうがよいと思います。
- (会 長) メーリングリストについては、メールをあまり使用しない方や、意見の拡散を希望されない方もいらっしゃるので注意して活用する必要があると思います。
- (e 委員) 推進会議の委員の中で、常に集まって次回の会議での協議事項や、必要な資料作成をする幹事のような役割を数名設けることができれば、準備や打合せに時間がかけられるようになり、全体としての推進会議でも密度が高い協議ができるようになると思います。
- (会 長) ありがとうございます。次回の会議では「推進会議の意見を踏まえた平成30年度の市の取り組み予定について」及び「第4期推進会議の報告書(案)」について協議することとしてよろしいでしょうか。

・出席委員全員に確認し、了承された。

#### ●合意・決定事項等

- ・次回の会議では、「推進会議の意見を踏まえた平成30年度の市の取り組み予定について」及び「第4期推進会議の報告書(案)」について協議することとした。

#### 3 その他

- ・事務局が、第5期推進会議の委員の公募について、及び次回の日程等について説明した。
- ・平成29年度第4回会議を平成29年2月6日(火)の午後6時00分から開催することとした。
- ・第4期推進会議の報告書について意見がある場合は、メーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

※推進会議終了後、懇親会を行うこととなった。

※第10回協働フェスタに、自治基本条例有志の会として参加することとなった。

#### 4 閉会(副会長)

本日の会議も熱心にご協議いただきありがとうございました。お気をつけてお帰りください。